

商 品 説 明 書

人と環境にやさしい土舗装

マ^マサ^サ真砂コン土間仕上げ

～真砂コンを施工して頂くお客様へ～

真砂コン土間仕上とは

真砂コン土間仕上は、真砂土を主材とした土系土間材料です。



材料は自然素材「真砂土」にセメント少量と、「真砂コン液」を添加し水で練り、打設する土の特徴を活かした土間仕上げ材です。

真砂土が主成分であることから、流動性・保水性・付着性・強度などの特性を活かし公園景観自然舗装、駐車場、玄関土間やアプローチなど幅広く使用されております。

日本の伝統

「土間たたき」の強度や施工性などの欠点を補い現代建築への自然素材利用の幅を広げる為、真砂コン土間仕上げ工法は、現代風土間たたきとしてご提案しております。



未来へ・・・

真砂コン土間仕上げの土を固める特徴を活かし、真砂土以外へ利用できる研究を進め、廃材を固めるなどのリサイクルや土塀などの土間以外への多目的な利用を考えております。



犬走りや、古民家の土間

真砂コン液

真砂コン液 は真砂土とセメントの硬化を協力でサポート！



真砂土「土」に含まれる有機物にセメントを加えても一時的に固まりますが、時間の経過と共に雨水の影響で溶け出したり、破壊されたりします。（風化のような状態）

真砂コン液を利用する事で、セメントの水和反応を促進し、土を安定した固形物にします。

真砂コン液を利用する事で、土とセメントの硬化を長期的に安定させる事ができ、少量のセメントで強度のある土舗装が可能になります。



真砂コン土間仕上げの特徴

■ 用 途



モルタル、コンクリートなどの要領で、曲面や雨掛け箇所などにも利用できます。土の特性を活かし自然の景観を壊す事はありません。

公園・遊歩道・玄関アプローチ・階段
駐車場・玄関土間・犬走り・農道・水路
法面・テニスコート・ゲートボール場など



■ 特 徴



- 自然素材を利用する安全性！
- 土を踏みしめるような感触！
- 流動性がよく優れた作業性！
- 雑草の発芽防止！
- カラーやデザインが豊富！
- 高い吸水性と保水性！
- ヒートアイランドの抑制！
- 長期的な風化の抑制！
- 様々な素材の混合が可能！
- ポンプ圧送が可能！
- 現場練で強度変更が可能！

■ 成 分



真砂コン液は、アルカリ金属・アルカリ土類金属・窒素系金属等の元素を持つ無機系の水溶液です。

食品添加物や医薬品などにも利用される化合物を主剤にし、安全性が高く公害などの心配はありません。爆発及び引火性も無く、固化された製品からの二次公害の心配もありません。

材料と仕様

■ 使用材料

基本材料・・・真砂コン土間仕上げを行う為の必要材料。

真砂土



花崗岩が風化した砂利混じりの土。適度な粒度分布で粘土分が少ない物が良い。

真砂コン液



施工㎡数に合せて必要量をご用意致します。ご購入は、販売店にお問合せ下さい。

普通セメント



普通セメントをご使用下さい。

水



水道水などの清水を利用し、真砂コン液と希釈しご使用下さい。

補助材料・・・真砂コン土間仕上げをより確実に行う為の補足材料。



亀裂防止用繊維
真砂コンバインダー
【500g入り／袋】
真砂コンの収縮割れを抑制する繊維



亀裂防止用カーボンネット
真砂コンネット
【1m×50m巻／本】
構造クラックを抑制するネット



冬季の凍害防止
真砂コン防凍剤
【18kg入り／缶】
冬季の施工による凍害対策



推奨専用顔料
酸化黄
【10kg入り／袋】
黄色の着色に利用

※その他着色にはトダカラーを推奨しております。

■ 標準仕様

真砂コン土間仕上げを行う場合、歩行と車両乗り入れとは施工厚が違います。

駐車場利用の場合



車など重量物が乗る場合、路盤をしっかり固めその上に真砂コン土間仕上げを**100mm以上**打設してください。



歩行のみの場合



遊歩道やアプローチなど**歩行のみ**の使用の場合は、路盤をしっかり固めその上に真砂コン土間仕上げを**60mm以上**打設してください。



配 合

真砂コン土間仕上げの配合は、真砂土の成分、季節、施工場所などにより変わります。特に車両の乗り入れや、冬季(冬場)の施工はセメント量が多くなります。

車

100mm厚で10m²施工の参考配合量(参考)

真砂コン液	淡路真砂土	セメント	真砂コン バインダー	推奨顔料 (トダカラーの場合)
1缶 18リットル	1m ³ 1400kg	250kg	1袋 500g	8kg

冬季(冬場)寒冷地での施工は、専用真砂コン防凍剤を利用し、セメント10%顔料25%程度増量してください。

歩

60mm厚で10m²施工の参考配合量(参考)

真砂コン液	淡路真砂土	セメント	真砂コン バインダー	推奨顔料 (トダカラーの場合)
11リットル	840kg	150kg	300g	4.8kg

冬季(冬場)寒冷地での施工は、専用真砂コン防凍剤を利用し、セメント10%顔料25%程度増量してください。



3.5型モルタルミキサー1回練り目安

真砂コン液	淡路真砂土	セメント	真砂コン バインダー	推奨顔料 (トダカラーの場合)
0.9リットル	70kg	12.5kg	25g	400g

配合に関する注意事項

○冬季及び寒冷地での配合

- 1、専用防凍剤を真砂土1400kgに対し、1缶18kg混入してください。
- 2、セメント量を10%増やしてください。
- 3、顔料を25%増やしてください。

○真砂土について

全国各地で採れる「真砂土」も粒度や含水比により比重が変わります。上記配合は目安とし、使用する真砂土に合う配合で混練してください。真砂土により上記以外に砂や砂利を追加し、粒度調整が必要になります。※使用する真砂土をお送り頂きましたら示方配合致します。(有料)

施工要領

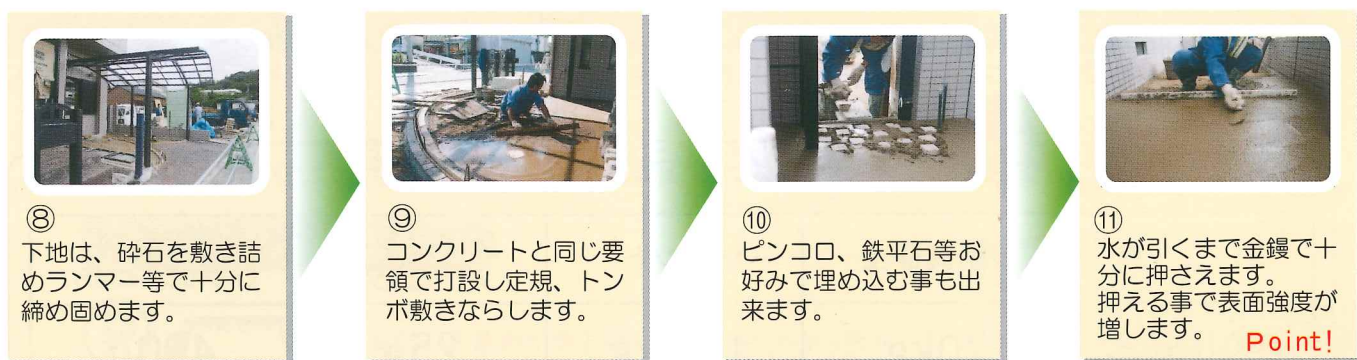
■ 混練

すべての材料が十分に均一に混ざるように混練します。混練不足により硬化不良、亀裂などが起こります。



■ 施工

混練後の打設はコンクリートの要領で行い、十分に水が引くまで金鋸で押さえます。



※真砂コン液には若干の塩分が含まれております。ワイヤーメッシュは使用できません。
※亀裂の心配な場所へは、「真砂コンネット」をご利用下さい。

■ 仕上げ

仕上げのテクスチャーは様々可能ですが、十分な金鋸押さえの後行ってください。



拭き取り仕上げ

刷毛引き仕上げ

掻き落とし仕上げ

鋸押さえ仕上げ

洗い出し仕上げ



表面を荒らす事で、弱い部分を取り除きより一層土の風合を引き立たす事が出来ます。



施工上の注意点

■ 下地について

- 下地は碎石や栗石などを利用し十分に転圧した強固な地盤にしてください。
- コンクリート下地の場合はコンクリート表面を荒らし乾燥後城かベシーラー3倍液を塗布してください。
※詳しくは、別途仕様書をご用意致します。
- 施工下地へは十分な水養生（散水）し、ドライアウトを防いでください。
- コンクリート二次製品や延石などに接触する部分へは、十分な水養生（散水）を行ってください。

■ 亀裂への対策

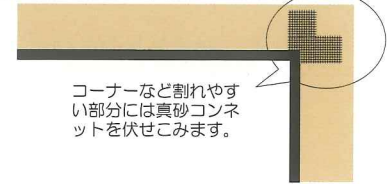
- 目地は、シビ鋺（15mm）を利用し亀裂の入りそうな場所へ目地を設けてください
- 真砂コンネットは施工厚の中腹あたりに伏せこみます。表層より30mm以下に伏せこんで下さい。
- コーナーなど割れ易い箇所へは専用の真砂コンネットを伏せ割れを防ぎます。
- 真砂コン混練時専用の真砂コンバインダーを入れることで亀裂の抑制になります。
- 粘土分の多い真砂土を使用する場合、収縮割れが起こります。通常の山砂や砂利を追加し収縮調整して下さい。

■ 仕上げ（金鋺さえ）

- 金鋺押さえ
施工時表層に浮いてくるアマに含まれる粘土粒子は、粒子が細かくセメントとしっかり硬化しません。水が引くまで十分に金鋺押さえすることで粒子が沈み定着し表面強度が上がります。
- 仕上げ
金鋺押さえ後、スポンジ拭き取りや、掻き落とし、刷毛引きなど仕上は様々可能です。
- ※主成分が真砂土です。車などのタイヤによる表面の磨耗があります。磨耗が気になる箇所へは、鉄平石や平板などを敷き対応してください。
- ※磨耗は、表面の弱い部分が取れる過程で起こります。弱い部分が磨耗すれば止まります。

コンクリートやアスファルトほどの強度はありません。
自然素材であることをご理解下さい。

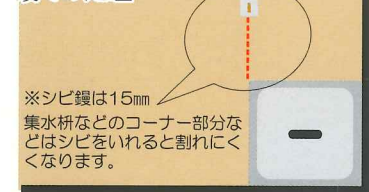
真砂コンネットの使用



真砂コンネットの使用

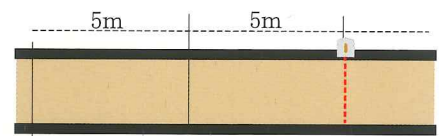


シビ鋺での処理

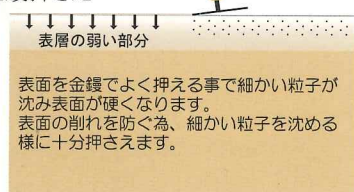


シビ鋺での処理

遊歩道や駐車場など長い距離は、5m間隔程度のシビ目地が必要です。

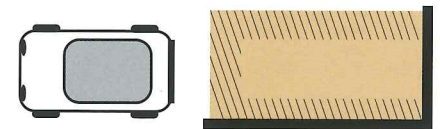


金鋺押さえ



表面磨耗について

タイヤによる汚れや磨耗が気になる場合は、タイヤの通る場所に鉄平石や張り石をしてください。



注 意 事 項

- ※気温5℃以下での施工は行わないで下さい。
- ※セメント系材料の為、季節により施工後表面が白く白華しますが、経年変化で取れてきます。
- ※顔料を利用する場合は、各材料の計量を徹底し混練方法も統一して下さい。
- ※真砂コン液には若干の塩分を含むため、金属などへの接触箇所には注意して下さい。
- ※真砂コン土間仕上げは、土を主原料とした自然素材です。完成の色や強度など十分な検閲を行ってご採用下さい。
- ※この商品説明書は、施工を保障する物ではありません。ご不明な点は、お問合せ下さい。



近
壁
は
土
工
コ
実
施
中

漆喰壁・土壁を通じ、住む人の健康と安全を守ります。

 近畿壁材工業株式会社

<http://www.kinkikabezai.com>

656-1521 兵庫県淡路市多賀2150
TEL0799-85-1147(代) FAX0799-85-2030
e-mail info@kinkikabezai.com